

問 真崎古墳群を 公園化してはどうか

答 真崎の未来を考える会と協議する

新政とうかい 大内 則夫 議員



真崎古墳群の公園化を

問 ジャングル状態だった古墳群を自治会が10年前から、南斜面と古道を2年前から真崎の未来を考える会が整備を進めている。また、小学生対象のイベント等を開催して地域の宝を守っている。数年前にも公園化の話が出ていたが改めてその考えは。

答 整備状況や活用の構想を確認しながら、史跡としての保存・活用に繋がる取組みをバックアップし、真崎の未来を考える会と協議していく。



地域との関わりが深い
村松小学校

問 コミュニティスクールとは何か

答 子ども達を地域全体で育てる

問 来年度から村松小学校がモデル校として「コミュニティスクール」が導入されるとのことだが、その背景や進め方は。

答 時代の変化とともに学校が抱える課題も複雑化・困難化しているため、これまで以上に地域全体で子ども達の育ちを支えていく必要がある。地域の方々が教師と一緒に学習の指導にあたるといった関わりが考えられ、地域の方々の生きがい作りにも役立つと考えている。

問 がん対策の強化は

答 がん教育の更なる充実を

公明党 植木 伸寿 議員



問 がん予防への取り組みを伺う。

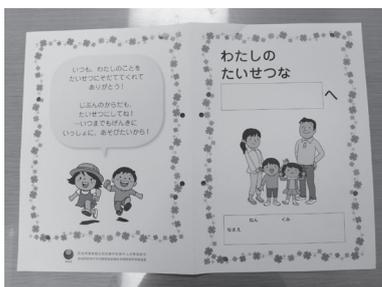
答 がん予防講演会の開催、のぼり旗やパンフレットの設置、広報や掲示板等を通じ普及啓発に努めるほか、がん検診への支援、精密検査の受診勧奨を実施している。

問 がんとの共生、家族へのケア等どのように推進しているのか。

答 がん診療連携拠点病院等に設置されている相談支援センターを案内するなどしている。

問 がん教育については前にも確認している。その後、どう推進しているのか伺う。

答 小学校6年生で病気の予防についてや、がんが死因のトップであること、中学校では喫煙や食事習慣とがんとの関連等を学習している。また、昨年度か



健診アップに向け保護者へのメッセージカードを推進している

らがん予防と健診の大切さの理解・啓発のため、子から保護者へのメッセージカードとチラシを小学1年生に配布し、それぞれ子どもが保護者の好きな点と共に、健康や身体を大切にして欲しいとメッセージを書いていく。がん教育については、今後も重要課題と受け止め充実した学習を推進したい。

一般質問